

5月号

広報

1987



と

№170

昭和62年5月20日発行  
発行所 瀬戸町役場  
☎0894452-0111  
〒796-05 愛媛県瀬戸町三机  
編集 企画 課



親子の絆は肌と肌のふれあいから  
ワキにわいた小運動会

(三机小学校)

# キャッチフレーズ シンボルマーク決定!!

## イベント 瀬戸の花嫁まつり '87 実行委員会 開催に向けて始動!



特選 及川とし美さん (岩手県)  
瀬戸の「セ」の字を基本にブーケを持ちウェディングをひるがえす花嫁を描いた。

アレンジ 楠井 岑昌さん (三机中学校長)  
瀬戸町を象徴したコバルトブルーの海をバックにアレンジした。

イベント実行委員会が公募していた「瀬戸の花嫁まつり」のキャッチフレーズ、シンボルマークがこのほど決まった。キャッチフレーズは「潮の香とひかりが包む出会いふれあい」(岡本淳二さん)千葉県柏市)に、シンボルマークはコバルトブルーの海をバックに、瀬戸の「セ」の字を基本にブーケを持った花嫁を描いた作品(及川とし美さん)岩手

県江刺市)がそれぞれ特選となった。これらの作品は、ポストカードやフレットに使われるほか、オリジナルテレホンカードなどの製作も検討している。「瀬戸の花嫁まつり」は町活性化策として、昨年初めて開催。女子大生を観光アドバイザーとして招待した交流事業や高茂牛のパーベキュー、サザエの壺焼きなどの山海の珍

味に、ウインドサーフィン、カヌー、ボートなどのマリンスポーツ。それに、のど自慢大会、花火大会など多彩な催しで多くの人を集めた。

キャッチフレーズなどの公募には、全国各地から一般の部に四百二十三点、中学校の部に七十三点が寄せられ、その審査会が四月二十四日行われた。審査には町活性化推進協議会長をはじめ、学校関係者、デザイナー専門家など九名が当たった。審査結果は次のとおり。

### 【審査優秀作品】

#### 《キャッチ フレーズの部》

特選	潮の香と光が包む 出会いふれあい	千葉県	岡本 淳三
入選	風が運んだたまたま箱……瀬戸 きてみんか そんなこんなで瀬戸の町 いもを食べれば元氣百倍 さあ瀬戸町へ出発だ!	三机中学校1年	奥山江司
		同2年	清水 孝文
		同3年	佐々木 輝春
一般の部	待ってます 今きらめいてときめいて 瀬戸は今——夢ざかり	和歌山県	小川 瑠美子
		福岡県	竜 英二
選	せつせとせとへ さっさと いこう	東京都	安棲 繁美

#### 《シンボルマークの部》

特選	岩手県	及川とし美
入選	三机中学校1年	木野 優子
	同2年	大野 由紀子
一般の部	県内広見町	武田 寿彦
	愛知県	石田 隆・石川 和子

## 内容の充実めざして 拡大委員会を開催

### 拡大委員会を開催

瀬戸の花嫁まつり'87の開催に向けて、各団体への協力要請と、意見を聞く、第一回拡大委員会が五月八日、午後七時から役場大会議室で開催された。

この会には活性化推進協議会会長、イベント実行委員、それに各種団体関係者など四十名余が出席。イベントの運営体制、花嫁まつりの実行計画について熱のこもった討議を展開した。

運営の中核となる実行委員会は商工会、農業、漁業、青年団の若手後継者、それに婦人会で構成。イベントの運営体制の協議のなかで、実行計画案を話し合うには多くの人の意見を取り入れる見地から、実行委員会組織を拡大強化してはどうか

と、若手後継者の企画により昨年初めて開催。今年の開催は、八月一日・二日の両日の予定。実行計画は現在、実行委員会が日夜、検討中である。昨年の反省として、瀬戸の花嫁まつりのネーミングに合った「らしさ」をどうするか、外部に対してアピール性のあるものは何かなど、具体的なアイデアの抽出に懸命な町民皆が、このまつりに積極的に参加して、盛り上げたいものだ。

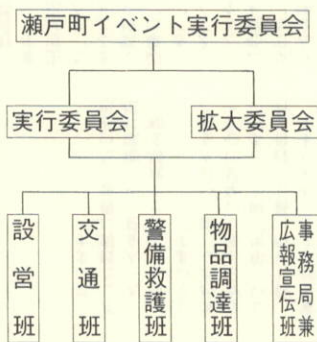


昨年のまつりの一コマ



熱の入った討議を展開 (役場大会議室)

### 【イベント運営体制】



## 県補助事業に 採択!!

### 採択!!

愛媛県が市町村のむらおこしを援助し、地域活性化を図ることを目的とした、活力あるむらおこし、まちづくり推進補助事業に、当町の「瀬戸の花嫁まつり」が採択された。この事業は、新しい企画・発想に基づき地域が一体となって取り組むイベント等に対して、企画立案・広告宣伝等、基礎づくりの面で補助しようとするもの。今年度、イベント部門では、当町の外、九市町村が対象となつている。実行委員会では、昨年の反省点である広告宣伝、企画立案部門の不備を一挙に解決できると期待している。

# 新しい先生の紹介

## よろしくお願ひします

この四月に瀬戸町へ新しく赴任された先生方を紹介いたします。皆さん赴任されて間もなく、お忙しい中、先生の近況、趣味、まちの印象、抱負などについて書いていただきました。

これを通して、少しでも早く瀬戸町になじんでいただき、より楽しい毎日を送っていただければと思います。住民の皆様、今後ともよろしくお願ひします。

### 塩成小学校



校長 光 利  
米澤 小(正野小より)

#### 塩成小に赴任して

瀬戸の玄関口、宇和海の潮の香のただよ風光明媚な塩成小に、新探校長として赴任することができ、深く感銘している。

塩成は、とてもよく働く土地柄であり、地区の方々のまともにもよく、人情味あふれる所である。塩成小に勤務されたことのある先輩諸氏が、こそってそれを指摘し、私を激励してくれている。また、校長として第一歩を踏み出した入学式における多数の来賓の皆様、御出席からみて、教育に対する情熱の深さも肌で感じることができた。現在、毎日の始まりは元氣のよいあいさつからである。児童は、私の姿を見つけるとはるか遠くから「校長先生、おはようございます」とも大きな声で、心のこもったあいさつをしてくれる。とてもすがすがしい気分になる。とともに、この子達の幸のために、やる気満々とする。私が朝会で常に児童達に話しかけることは、「今日一日、

楽しい気分、自分の力を出し切って、みんなと共に活動しようね」ということである。教師も児童も、毎朝学校に来るのが楽しくてたまらないという雰囲気を感じ出すのが当面の私の願ひである。すべてはそこから始まるのである。地域に根ざした教育の実践に力一杯取り組みます。町民のみならず、よろしくお願ひ申し上げます。



教諭 幸 弘  
仲木 小(松蔭小より)

#### 塩成小に赴任して

「塩成は本当にすばらしいところですね。ここに来てよかったと思います。」  
会う人、会う人に私はこのように答えている。もちろん本心がそう思っている。恵まれた自然環境・人情豊かな人々・純ほくで素直な子ども



教諭 香代子 萩森  
水ヶ浦小(水ヶ浦小より)

#### 海をながめて

海とはほとんど縁のない私でした。生まれた所も山の中。育った所も山の中。重信川を初めて見て、「あつ、お母さん、あれが海ね。」と叫んだ。ところが、どういわけか今は海と友だちになりました。瀬戸町に来る前は、

たち・おいしい魚やきつまいも。当地で生活し始めてからまだ一ヶ月だが、私も妻もここが大いに気に入った。確かに、時おり不便を感じたこともあったが、赴任当初感じていた、へき地校勤務に対する不安は、今はまったく感じない。  
教職に就いて七年目を迎えた今、もう一度初心に立ちかえって、「一人一人を生かす教育」を目指して、力一杯がんばりたいと思っている。しばらくは、腰をすえて当地で役に立つことができれば幸いです。

### 大久小学校



教諭 博 之  
清家 小(新採用)

#### 大久小学校に赴任して

私は、この度、新規採用として大久小学校に赴任させて頂きました。清家博之です。出身は東宇和郡宇和町です。宇和町は、四方を山に囲まれた水田地帯です。もうそろそろ

伊方町にいました。宇和海の蒼さが目にしみました。夕ばえの美しさが心にしみました。海をながめて、そろそろ三年。さて、これで海とはお別れかなあと少し寂しく思っていたところ、今度瀬戸町にお世話になることになりました。また、美しい海が私の傍にきてくれました。  
幼い頃には聞いたことのない波の音が、耳に響きます。そして、あたたかい人の心が胸にしみみます。また、海をながめた生活が始まりました。海の美しさに負けないように、私も頑張っていると思ひます。

## よろしくお願ひします



校長 志郎 伊住  
江戸岡小(江野小より)

### 川之浜小学校

#### 二十三年ぶりの瀬戸町

この度、二十三年ぶりに瀬戸町の小学校に勤務すること

ろ宇和町では、田植えの光景が見られるのではないかと思っています。  
そんな所から、この瀬戸町に来て感じたことは、同じ愛媛県なのにこんなにも地域によって自然が違うんだらうか、ということ。山里に住んでいた私にとって、この広々とした海はとても新鮮です。なにか自分も、心の中が雄大になったような気がします。大久小学校の児童もとても元氣で、「さすが海の子どもなあ」とつくづく感心するほどです。また瀬戸の方はとても気さくな方ばかりで、あたたかく迎えて下さって、本当にありがたく思っています。未熟で力ない私ですが、一生懸命がんばりますので、どうかよろしくお願ひします。



教諭 美津子 三宮  
白浜小(白浜小より)

### 三机小学校

落ちついたら、暇をみて、大久や塩成を訪ねてみたいと思っています。

になり、なつかしさでいっぱい。初めて教員になって動めたのが大久小学校、その後塩成小学校へ転勤し、併せて六年間瀬戸町で働いた後、郷里の八幡浜市へ帰りました。また、縁あって瀬戸町で二度目の勤めをすることができ、こちらに来て一ヶ月、当時一緒に勤めた先生やお世話になった方々にもお会いすることができました。大久小での教えるの一人にも会い、立派に成長した姿を見て、大変うれしく思いました。当時の教え方も、もう三十代の後半となり各地で活動をしているようです。  
今後、今までの体験を生かし、若い頃には出来なかった教育をやってみたいと思ひます。

#### 私と三机と

私が三机小学校へ赴任するまでに西宇和郡について知っていたことと言えば、伊方の原発と三崎の灯台くらいのものでした。

三機の町がどこにあるかも知らないうちに同僚は地図を持ってきて教えてくれました。ずいぶん遠いなと思ひながら最初でした。でも、始めて頂上線を行くときはドライブでもしているように快適でした。そして、三机湾を見たときの感動は今でも忘れることができません。三机小に着任して一ヶ月あまり、土地にも町の人々にも親しみを覚え、時には何年も前から任心でいるような錯覚を起すこともあります。  
新しい町・新しい校舎・新しい一年生、何かと多いながらも新しい発見に心をときめかせ、楽しい日々を過ごしています。

少しでもはやく地域を知り、一人一人を見つめ、地域に根ざした教育に専念したいと思ひます。



教諭 達司 河野  
九町小(九町小より)

#### 十年過、再来

この度の異動によりまして、九町小学校から三机小学校へ参りました河野達司と申します。本町には二度目の勤務になります。どうかよろしくお願ひ致します。  
先般の町内めぐりで、以前に勤めておりました今はなき田部小学校をながめながら、当時をしみじみと思い返した次第です。

「松の緑のいつまでも、若さみなぎる田部小の、みんなみんな仲よい子・・・」  
今でも、瀬戸の純朴な子供像に心洗われる思いで、どこからともなく田部小の校歌が聞こえてくるような気がします。

さて、三机小学校での第一印象は、子供たちが大変明るく気持のよいあいさつができてくることです。感心致しました。また、職見高い熱心な先生方が、出会い感銘致しております。  
町当局のご配慮のもと、すばらしい教育環境の中で、地



教諭 重男 宮  
船越小(船越小より)

#### ふるさと、西宇和

私は、この度の異動で、南宇和郡の西海町立船越小学校から、三机小学校に変わって参りました。南郡(なんぐん)なんて、「また、遠いところから。」とお思いかもしれませんが、実は、私の出身は隣の伊方町なのです。二年ぶりに、ふるさと西宇和に帰らせていただきます。

山は緑、海は青、瀬戸町の自然はすばらしく、まさにふるさとの景色です。ただ一つ三机にきて、「あらっ」と思ったことは、太陽を背にして、海を見ることです。

自然環境は抜群だし、校舎は立派だし、そこに入っている子どもたちも、とてもいい子です。素直で、あいさつが気持ちよくできます。元氣いっぱい、誰とも仲よく遊べます。いろいろな可能性を秘めている子どもたちのより

よい成長を助けるよう、私自身も努力して、成長していきたいと思えます。よろしくお願ひします。



長岑 昌楠 (伊方中より)

三机中学校

三机中に赴任して

〔近況〕日新た、日々新たに、又、日新たなり、新しい土地に来て、一日一日を新しい気持ちで、一つでも新しいことを知りたくて、人のこの町のことを知る努力をしている毎日です。

〔趣味〕「描画」旅行、「民芸収集」と好きなことは沢山あげられるけれども、すべての発端は絵を描くことにあるようです。自分の世界に没入し、ゆつたりとした気持ちになれるのは、やはり絵筆を持つている時です。

ここに感じられます。これが一つの力になった時の姿を想像しています。今迄、ふれ合った人々の暖かさに心の和みを感じています。〔抱負〕三机の子のすばらしさを大切にしながら、生きる力を身につけさせること。そして、心の通じた地域に開かれた学校づくりをすることが、私に与えられた課題だと思っています。



沖本 敏春 (双岩中より)

三机中に赴任して

〔近況〕四月一日、「瀬戸の花嫁」の温かいメロデーに迎えられて、新婚気分です。母と祖母が八幡浜で留守を守る。

趣味 釣り、スポーツ。 印象 東は足成から、西は神崎まで、予想外の広さと、山の深さ、集落の点在、漁業よりも農業が主産業等、認識を新たにしています。

生徒は純心、素朴である。又、お年寄りも若い人も、明るい気持ちのよい挨拶をされる町全体に、温かき、人情味を感じている。

抱負 海、山、光とこの恵まれた自然の中で、子供達の持つ無限の力を伸ばしたい。更に、地域の持つ教育力を結集して、郷土を愛し、世界に勇飛する瀬戸の子供を育てたい。



佐々木 保 (二名津中より)

瀬戸町

瀬戸町に七年勤務して再び帰ってきたので、故郷の瀬戸町はわたしを温かく迎えてくれた。以前からお世話になっていた方々の懐かしい顔、数多くの教え子が、瀬戸町の中心となって活躍している姿を見て、



福島 透 (三崎小より)

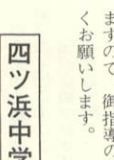
瀬戸のみなさん

四月の人事異動で隣の三崎町の三崎小学校から、三机中学校へ参りました学校事務職員福島透です。毎朝、開通が間近にせまってくる頂上バイパスを横目に通称イクナ

時代の移り変わりを痛感した。円高不安やら内需拡大やらといった厳しい世相の中、勤勉に働くことが最大の幸せと発奮につながると信じて黙々と奮闘した瀬戸町に、フレッシュな識見と行動力を身につけた若い人々が各分野で活動している。年々人口が減少して行く中で、生き生きとしたものを感ぜられなくなった。

朝夕の通勤時、建設中の堀切り大橋の鉄材が少しずつ伸びて、支えになるアーチがいつ繋がるか楽しみにしていた。五月に入って繋がり始めた。青空をバックに新緑に映える大橋を見ながら、一九七号線の全線開通によって受ける恩恵と、瀬戸町の発展を祈った。

国道一九七号線を車で三十分、高不安やら内需拡大やらといった厳しい世相の中、勤勉に働くことが最大の幸せと発奮につながると信じて黙々と奮闘した瀬戸町に、フレッシュな識見と行動力を身につけた若い人々が各分野で活動している。年々人口が減少して行く中で、生き生きとしたものを感ぜられなくなった。



是沢 正仁 (申中より)

四ツ浜中学校

このたびの異動で申中学校

着任のごあいさつ

八幡浜地区施設事務組合 消防署・第一分署



菊池 喜一 (長瀬第一分署)

三月一日付で宮本分署長は本署に転任され、同三月一日付で第一分署に着任しました。

〔抱負〕我々消防の仕事は、地域住民の生命財産を守る仕事です。第一分署全員が一丸となって、明るい住みよい地域づくりを目指してゆく覚悟です。

う仕事をするためには、少しでも多くの地域の人達と接することが大切です。瀬戸町のソフトボールチームの一員としての参加もしたいと思っています。チームもいろいろあるようですが、第一分署の所在地が神崎のため、田部か神崎のチームに参加させていただきますので、よろしくお願ひします。

◎四月一日付職員異動は、次のとおりです。 ▼退職(三月三十一日付) 分隊長 消防司令補 福岡 敏介

▼転出(第二分署へ)

農業委員会委員

Table with 5 columns: No., Name, Address, Postcode, Remarks. Lists agricultural committee members and their details.

年金コーナー

昨年四月一日から国民年金法が改正され、サラリーマンの奥さんは次の三つの事項すべてに該当すれば、保険料を納めないで国民年金の被保険者になります。(これを第三号被保険者といいます) ●主人が厚生年金保険、共済組合に加入していること。 ●被扶養者であること。 ●二十歳から六十歳未満であること。 この場合三つの条件に該当しているだけでは、第三号被保険者になりませんので届出が必要です。 第三号被保険者は保険料を納めていただく必要がないところから、自分で勝手に「届出の必要なし」としてそのままの必要なしの人がいます。 これでは将来の老齢基礎年金が受けられないばかりか、不測の事故によるけが、病気の死亡のとき、障害基礎年金や遺族基礎年金などが受けられないことでもあります。基礎年金を受け取るためには、面倒がらないで町民課国民年金係へ届出をして下さい。

# こちら保健婦です!

昭和62年度の胃がん及び婦人・乳がん検診を下記により実施しますので、必ず受診して下さい。  
がん予防の基本は、すすんで検診を受けることです。

## 1. 胃がん検診

月日	対象地区名	受付時間	実施会場
6月2日(火)	田部・高茂	午前7時~9時	神崎口集荷所
3日(水)	神崎		↓
4日(木)	大久		大久支所前
5日(金)	川之浜		社会教育会館前
9日(火)	大江・志津		大江三叉路
10日(水)	三机・上倉		瀬戸町中央公民館前
11日(木)	小島		↓
12日(金)	塩成		塩成電気前
13日(土)	足成・佐市 高浦・松之浜		瀬戸町中央公民館前

- 個人負担金900円(当日徴収)
- ただし、国民健康保険加入者は、400円

## 4. 健康相談

月日	会場	時間
6月18日(木)	神崎集会所	13:30~15:00
19日(金)	足成	〃
22日(月)	小島	10:00~11:30
24日(水)	志津	〃
25日(木)	大久	〃
29日(月)	田部	〃
30日(火)	川之浜	〃

## 地域保健活動協力会

次の方に保健活動の協力員としてお願いしております。

番号	地区名	氏名	TEL	番号	地区名	氏名	TEL	番号	地区名	氏名	TEL
1	三机東	山下 ツヤ	52-0148	19	塩成振	宝業 善子	57-2207	37	大久	宮本 美津子	53-0013
2	〃	菊岡 タケ子	52-0141	20	〃	佐々木ツユ子	52-0646	38	〃	竹本 ハナ子	53-0721
3	三机三田	松田 フサエ	52-0330	21	〃	佐々木嘉美香	52-0311	39	川之浜	三河 百年	53-0502
4	〃	山本 安子	52-0211	22	塩成上	阿部 和子	52-0300	40	〃	川本 良子	53-0634
5	三机上	二宮 鏡子	52-0200	23	〃	木下 絹子	52-0701	41	〃	山西 ツル子	53-0065
6	〃	中川 サツ子	52-0505	24	〃	伊藤 千代美	52-0213	42	〃	福島 キヨミ	53-0269
7	〃	大野 律子	52-0128	25	大江	藤村 ハルエ	52-0658	43	〃	谷本 加乃恵	53-0158
8	三机西	中野 正晴	52-0413	26	〃	井上 麗子	52-0618	44	〃	藤川 博子	53-0731
9	〃	下野 勝子	52-0520	27	〃	佐々木チサエ	52-0622	45	田部	森 峰子	53-0234
10	〃	西村 百合子	52-0366	28	志津	富長 裕子	52-0751	46	〃	森 玉栄	53-0526
11	上倉	和泉 清	52-0766	29	〃	大山 安子	52-0860	47	〃	武井 ハルヨ	53-0435
12	松之浜	浜家 ジツヨ	52-0042	30	小島	宮本 悦子	52-0960	48	神崎	松前 サダ子	53-0300
13	高浦	赤峰 美和子	52-0049	31	〃	島寄 勝江	52-0810	49	〃	岡本 ヨシ子	53-0551
14	佐市	山本 敏彦	52-0160	32	〃	浦川 トク子	52-0149	50	〃	二宮 和子	53-0723
15	足成	安積 ハツミ	52-0743	33	大久	菅原 栄子	53-0801	51	〃	小関 フジエ	53-0473
16	〃	安田 増子	52-0424	34	〃	坂本 トモエ	53-0044	52	高茂	西川 松子	53-0747
17	〃	竹林 清香	52-0631	35	〃	浜本 アサ子	53-0411				
18	塩成振	村上 テルミ	52-0406	36	〃	浜口 茂美	53-0711				

## 2. 婦人がん検診

月日	対象地区名	受付時間	実施会場
6月15日(月)	塩成	午後1時~2時	塩成電気前
16日(火)	大久・川之浜 神崎・田部・高茂		大久支所前

- 個人負担金700円(当日徴収)
- ただし国民健康保険加入者は300円

## 3. 乳がん検診

月日	対象地区	受付時間	実施会場
6月16日(火)	大久・川之浜 神崎・田部・高茂	午後1時~2時	大久支所前

- 無料
- 国民健康保険加入者は、当日保険証と印かんを必ず持参して下さい。
- 70才以上の方は、各検診とも無料ですので医療受給者証を持参して下さい。

## 5. 栄養教室

月日	会場	時間
6月22日(月)	小島集会所	10:00~15:00
24日(水)	志津	〃
25日(木)	大久	〃
29日(月)	田部	〃
30日(火)	川之浜	〃

各地区の代表である区長さんと町側が、今年度の行政運営について話し合う区長会が四月二十四日、午前10時から役場大会議室で開催された。この会には各地区の区長と町側より町長をはじめ町役及び各担当課長が出席した。

席上、町側より六十二年主要施策説明が行われ、民間活力の導入を図りながら、定住促進、観光開発、高齢者対策、住宅対策を柱とした定住促進総合対策事業を推進することを示した。

また、担当課長からは各課主管事務の概要説明が行われた。この中で国土調査終了に伴う固定資産税評価替えを六十二年四月一日より実施すること、都会に在る住居者で「ふるさと会」を組織するため、町出身者の名簿づくりを実施したいので近く各世帯への訪問調査を計画していること、ほか、生活改善グループ等で開発を進めている特産品づくり、公共事業にお

## 町単補助事業一覧表

事業名	事業内容	採択基準	申請手続	担当課
農業振興総合対策事業(産地振興促進対策事業)	● 受益面積30アール以上・農家2戸以上 ● 新設の場合軌道延長30m以上であり、補助対象とする総延長は300mまでを基準とする。 ● 新築・改築 ● 120,000円/基 ● 軌道 1,200円/m	町より農協へ各農家の要望とりまとめを依頼し、農協よりの申請を受けて認定し、事業完了後補助金を農協へ交付する。	農業課	
植樹更新対策事業	● 植樹を計画的に植栽又は更新し、同一品種の樹地化を図るための新植・改植・高接とする。 ● 20,000円/107-ル	町より農協へ各農家の要望とりまとめを依頼し、農協よりの申請を受けて認定し、事業完了後補助金を農協へ交付する。	農業課	
新技術導入事業	● ハウス施設、短期の代替施設等新技術導入の施設、経営合理化のための機具事業に対し40%を目途に補助をする。	農協又は実施団体に対し、所定の手続きをして交付する。	農業課	
受益者集団施行道路受益者農道	● 受益者集団関係戸数2戸以上で、延長500m未満・幅員2.5mの切り取り工程を主体とした農道。 ● 用地買収、物件補償又は工事の施行については受益者集団が行う。 ● 補助金額 1,300円/m	受益者集団代表者が町長に必要書類を揃えて申請書を提出し、認定を受けて工事に着手し、事業完了報告を受けて、町長は補助金を代表者に交付する。	農業課	
老人対策事業	● 用地の地元確保を条件とする。	区長より町へ申請し、原材料の支給を受ける。	町民課	
敬老会経費助成	● S62.12.31現在70歳以上の方1人につき1,500円	町が対象者を抽出し、区長に助成金を交付する。	町民課	
生ゴミ処理対策事業	● コンポスター購入費助成 ● 購入者は、地区婦人会へ総覧を提出し、購入設置する。補助金は婦人会を経由して交付する。	購入者は、地区婦人会へ総覧を提出し、購入設置する。補助金は婦人会を経由して交付する。	町民課	
簡易下水道事業	● 地区内下水道補修及び新設 ● 原則5戸以上の住宅連立の地を対象とする。 ● 5戸以下、2戸以上の場合は、既存水路までの距離が50m以上の場合は対象とする。	区長より町へ申請する。	町民課	
小規模地区内線整備事業	● 地区内道路新設及び改良 ● 500万円以内で単年度完了 ● 幅員2.5m以上 ● 受益戸数が概ね5戸以上 ● 用地補償は町基準単価の1/2	区長は、用地確保承諾書添えて、町へ申請する。	建設課	
地区内道補修事業	● 原材料支給 ● 公道であること。 ● 予算の範囲内で採択	区長より町へ申請する。	町民課	
防犯対策事業	● 防犯灯の設置 ● 夜間通行危険ヶ所概ね20基 ● 原則 新設を対象とする。	区長より町へ申請する(5月31日までに)	町民課	
交通安全対策事業	● カーブミラーの設置 ● 交差点、カーブ等概ね20基 ● 新設及び補修	設置要望ヶ所について町交通安全協会支部を経由して申請する。	企画課	

# 行政運営について話し合う

## 区長会を開催

各地区の代表である区長さんと町側が、今年度の行政運営について話し合う区長会が四月二十四日、午前10時から役場大会議室で開催された。この会には各地区の区長と町側より町長をはじめ町役及び各担当課長が出席した。

席上、町側より六十二年主要施策説明が行われ、民間活力の導入を図りながら、定住促進、観光開発、高齢者対策、住宅対策を柱とした定住促進総合対策事業を推進することを示した。

また、担当課長からは各課主管事務の概要説明が行われた。この中で国土調査終了に伴う固定資産税評価替えを六十二年四月一日より実施すること、都会に在る住居者で「ふるさと会」を組織するため、町出身者の名簿づくりを実施したいので近く各世帯への訪問調査を計画していること、ほか、生活改善グループ等で開発を進めている特産品づくり、公共事業にお

## 区長名簿

地区名	区長名
三机東	菊岡 鶴喜
〃三田	田中秋 義
〃上	大野 幸重
〃西	中野 正晴
上倉	和泉 清
松之浜	浜家 光義
高浦	赤峰 直
佐市	山本 敏彦
塩成振	阿部 武徳
〃上	上田 貞男
足成	細川 又三郎
大江	木下 巖
志津	上田 俊
小島	梶原 友之
大久	浜本 未義
川之浜	未定
田部	山口 蔵夫
神崎	和田 稔治
高茂	亀井 浪

人々のうごき	
(4月末現在)	
世帯数	1,313戸
人口	3,535人
男	1,627人
女	1,908人
本籍数	4,407戸
本籍人口	14,854人

昭和62年4月分

末長くお幸せに

お誕生おめでとう

おくやみ

### ゆっちゃんコンクール

◎郵政省では、次代を担う小・中学生を対象に作文コンク

ールの作品を募集しています。

●募集期間

62年5月1日～62年6月30日

●応募資格

小学五・六年生、中学一・二・三年生

◎第十九回簡易保険・郵便年金資金写真コンクールのお知らせ。

◎郵政省では、財団法人簡易保険研究会と共催で、写真コンクールの作品を募集しています。

●募集期間

62年5月1日～62年7月31日

●テーマ

簡易保険、郵便年金資金で

つくられた施設、又は簡易保険、郵便年金加入者福祉施設を題材としたもの。

※くわしくは郵便局へお問い合わせ下さい。

## 国際居住年切手デザイン コンクール作品募集!!

今年、昭和六十二年は、「国際居住年」です。この国際居住年は、世界各国が二十一世紀に向けて住まいや居住環境の整備を進めていく契機となる年とするよう、国際連合によって定められた年です。

我が国においても、深刻な居住問題を抱える開発途上国や、我々自身の住まいや居住環境の改善のための数多くの活動が進められています。

このたび、その一環として、昭和六十二年十一月に発行する国際居住年にちなむ郵便切手のデザインを、次の要領で募集いたします。

一、応募区分  
●一般の部（高校生含む）

●小・中学生の部

二、応募作品

▼内容  
「国際居住年」にふさわしい、住まいや居住環境などをテーマとした個人作品で未発表のもの。

▼用紙の大きさ等

●一般の部：用紙は二六〇ミリ×二一〇ミリで同寸法の厚さ一ミリ程度の台紙をはりつける。

●小・中学生の部：用紙は二五七ミリ×一八二ミリ（B五判）の画用紙で右記と同様に台紙をつける。

▼用紙の使い方等

●縦・横、色数は自由。

▼賞

●特賞（一点ずつ）

○一般の部

副賞三〇万円

○小中学生の部

副賞図書券二〇万円と

在学校図書券一〇万円

●入賞（一点ずつ）

○一般の部

副賞一〇万円

○小・中学生の部

副賞図書券七万円

●佳作（五名）

副賞二万円。ただし、小・中学生の場合は図書券。

おくやみ

### ゆっちゃんコンクール

◎郵政省では、次代を担う小・中学生を対象に作文コンク

ールの作品を募集しています。

●募集期間

62年5月1日～62年6月30日

●応募資格

小学五・六年生、中学一・二・三年生

◎第十九回簡易保険・郵便年金資金写真コンクールのお知らせ。

◎郵政省では、財団法人簡易保険研究会と共催で、写真コンクールの作品を募集しています。

●募集期間

62年5月1日～62年7月31日

●テーマ

簡易保険、郵便年金資金で

つくられた施設、又は簡易保険、郵便年金加入者福祉施設を題材としたもの。

※くわしくは郵便局へお問い合わせ下さい。

## 国際居住年切手デザイン コンクール作品募集!!

今年、昭和六十二年は、「国際居住年」です。この国際居住年は、世界各国が二十一世紀に向けて住まいや居住環境の整備を進めていく契機となる年とするよう、国際連合によって定められた年です。

我が国においても、深刻な居住問題を抱える開発途上国や、我々自身の住まいや居住環境の改善のための数多くの活動が進められています。

このたび、その一環として、昭和六十二年十一月に発行する国際居住年にちなむ郵便切手のデザインを、次の要領で募集いたします。

一、応募区分  
●一般の部（高校生含む）

●小・中学生の部

二、応募作品

▼内容  
「国際居住年」にふさわしい、住まいや居住環境などをテーマとした個人作品で未発表のもの。

▼用紙の大きさ等

●一般の部：用紙は二六〇ミリ×二一〇ミリで同寸法の厚さ一ミリ程度の台紙をはりつける。

●小・中学生の部：用紙は二五七ミリ×一八二ミリ（B五判）の画用紙で右記と同様に台紙をつける。

▼用紙の使い方等

●縦・横、色数は自由。

▼賞

●特賞（一点ずつ）

○一般の部

副賞三〇万円

○小中学生の部

副賞図書券二〇万円と

在学校図書券一〇万円

●入賞（一点ずつ）

○一般の部

副賞一〇万円

○小・中学生の部

副賞図書券七万円

●佳作（五名）

副賞二万円。ただし、小・中学生の場合は図書券。

### お礼

せと広報発送費用にとご寄付をいただきました。紙上より厚くお礼申し上げます。

▼保内町川之石

阿部 博さん

▼伊方町湊浦

水口 輝美さん

▼大阪府守口市八雲北町

三十一七六

清家 義政さん